令和7年度 日本セルプセンター 農産・食品加工部会 研修会

■趣旨

本年度の日本セルプセンター農産・食品加工部会は、先進的に農福連携に取り組む行政の活動をはじめ、各地でユニークに飛んだ多福連携を通して、現場で培われた知見や工夫を共有し合い、事業振興と各事業所の支援力の向上を高めることを目的に、佐賀県と長崎県の2つの県をまたぎ研修会を開催いたします。

初日は、佐賀県での開催です。佐賀県では県をあげ「農福連携」に取り組んでいます。こうした取り組みが昨年度、都道府県で初となる「ノウフクアワー2024 フレッシュ賞」を受賞しました。県担当者による、農家と福祉事業所のそれぞれの長所を引き出し、農福連携へとマッチングに繋げていく取り組みなど、活動の中心的存在である藤戸様にお話頂き、意見交換を行います。その後、福祉事業所の取り組みとして、地元高齢農家と共に有明海の海水を活用した農業栽培に取り組んでいる(社福)佐賀西部コロニー「就労継続支援 B 型事業所 昆虫の里」の作業農園を見学します。

2日目は、長崎県での開催です。全国的にも珍しい水福連携に取り組んでいる(社福)八幡会 「障害者支援施設 あかつき学園」のタイ、シマアジ、イサキなどの魚の養殖場を見学します。きっと 新たな体験が参加者の視野を拡げ、各事業所で抱える課題解決のヒントやアイディアへと繋がる ことでしょう。

本研修会では参加者同士の交流と地域を越えた連携の可能性を広げ、農産加工部門の質的向上を図っていきますので、是非ご参加ください。

- ■主 催 認定特定非営利活動法人日本セルプセンター
- ■日 程 令和7年12月1日(月)~2日(火)
- ■募集人員 20名(定員になり次第締め切ります)
- ■1日目研修会場

社会福祉法人 佐賀西部コロニー 多良岳福祉園 佐賀県藤津郡太良町大浦乙1208 TEL 0954-68-3311 社会福祉法人 佐賀西部コロニー 昆虫の里 佐賀県藤津郡太良町大浦乙1410番地2 TEL 0954-68-3211

■情報交換会会場 (希望者のみ)焼とり割烹 「伊佐早」長崎県諫早市永昌東町 11-18

1-18 Tel 0957-23-1023

■2日目研修会会場

社会福祉法人 八幡会 あかつき学園 長崎県雲仙市南串山町丙 9804-1 TL 0957-88-2860

- ■参 加 費 ①日本セルプセンター会員 5,000円/人
 - ②日本セルプセンター非会員 8,000円/人 (申し込みと同時に入会した場合は、会員価格とします)
 - ③情報交換会費 7,000円(希望者のみ)

■ スケジュール

【12月1日(月)】

時間	行 程	
13:00	武雄温泉駅 南口(御船山口)集合	
~ 移動(60分)~		
14:00~15:00	佐賀県の「農福連携」の取り組み	
	佐賀県農業経営課	
	農福連携コーディネーター 藤戸小百合 氏	
	※ノウフクアワー2024 フレッシュ賞(都道府県で初)	
	※会場:(社福)佐賀西部コロニー	
	障害者支援施設 多良岳福祉園	
~ 移動(15分)~		
15:15~17:00	「就労継続支援B型事業所 昆虫の里」見学及び意見交換	
	~海水栽培農業の取り組み~	
	※会場:(社福)佐賀西部コロニー	
	就労継続支援B型事業所 昆虫の里 作業農園	
~ 移動 (60 分)~		
18:00	JR諫早駅周辺で解散	
	各自ホテルにチェックイン	
18:30~	情報交換会(希望者のみ)	
	※場所:「焼とり割烹 伊佐早」	

【12月2日(火)】

時間	行 程
09:00	集合場所:「L&Lホテルセンリュウ」前
	長崎県諫早市永昌東町 13-29
	TEL:0957-22-8888
~ 移動(60分)~	

10:00~11:00	「障害者支援施設 あかつき学園」見学
	~水産養殖事業の取り組み~
	※会場:(社福)八幡会 あかつき学園
11:00~11:15	研修のまとめ・意見交換
	閉会式
~ 移動(60分)~	
12:15	JR 九州 諫早駅
12:50	長崎空港

■交通アクセス

- (1)1日目の集合場所はJR九州 武雄温泉駅
 - ① JR 博多駅をご利用の場合。又は福岡空港から JR 博多駅経由の場合 ルート : 博多駅→「特急みどり」又は「ハウステンボス号」→武雄温泉駅 所要時間:約1時間~1時間10分
 - ② 長崎空港をご利用の場合

ルート :長崎空港→新大村駅→西九州新幹線「かもめ」→武雄温泉駅 所要時間:約30~35分(空港から駅までの移動含む)

(2)2 日目は研修会終了後、「あかつき学園」・「JR九州諫早駅」・「長崎空港」で解散とします

■参加申込締切 **令和7年11月 14 日(金)**

*締切日前でも定員に達した時点で受付終了となります。

■申込方法

申込書に必要事項をご記入の上、事務局宛にFAX 又はEmail添付にてお申込みください。

■お支払い

参加申込書受領後に、請求書を送付いたしますので、11 月 21 日(金)までに記載された銀行口座に振り込みをお願いいたします。

■宿泊について

宿泊は、各自でご手配ください。

情報交換会の会場や2日目の朝の集合場所を考えると、「L&Lホテルセンリュウ」をお勧めいたします。「日本セルプセンター農産部会研修会」とお問い合わせください。

住所 長崎県諫早市永昌東町 13-29 TEL 0957-22-8888

■お申込後のキャンセル

お申込みいただいた申込書に変更内容がわかるように訂正の上、事務局まで FAX または E メールにてご連絡ください。

申込締切以降のキャンセルにつきましては、参加費は全額申し上げ、後日研修会資料の発送を もってかえさせていただきますので、予めご了承ください。

締切日前のキャンセルにつきましては、お支払いは不要です。

■個人情報の取り扱いについて

申込書に記載いただいた個人情報については、日本セルプセンター事務局および農産・食品加

工部会にて研修会運営に必要な範囲内で使用する他、ご記入いただいた内容を名簿にして参加者に配布いたします。

又、研修期間中に撮影した写真は報告書やホームページ等、法人・部会活動に使用する場合が ございます。

■お問い合わせ・申込書送付先

特定非営利活動法人日本セルプセンター事務局 (担当:桑原)

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-13-1 大橋御苑駅ビル別館 2 階

TEL:03-3355-8877 FAX:03-3355-7666 E-mail:center@selpjapan.net

〇 講演紹介

フレッシュ賞



佐賀県



スペート・ローのようという。 その後のフォローにより農福連携が県全域に拡大。 農業者の理解促進やマッチングマニュアルの作成により中間支援の質を向上。

人を耕す ●県農業経営課と県障害福祉課にコーディネー つの農業振興センターに農福連携担当者を配置し、JAと連 初の14戸(R3)から36戸(R5)へ、福祉事業所数は、13戸 携して福祉事業所と農家のマッチングを実施。 (R3)から38戸(R5)へ増加。 ●農福連携のコーディネーターが障害者に適した作業を選定 ●マッチング件数は、取組開始当初の25件(R3)から67件(R し、作業時には一緒に作業をすることで、適切な支援・助言 5) へ増加。 ●マッチング実績による売上高は、取組開始当初の480万円 (R3)から660万円(R5)へ増加。 ●マッチング後も農家と福祉事業所双方の信頼関係が深まる ●地域の自立支援協議会就労支援部会やJAの生産部会等 への定期的な研修や説明会を通じて、農業関係者と障害者 就労施設の理解が深まり、良好なマッチングが促進。 よう支援し、農家や利用者からも好評。 ■出荷調製等の作業を福祉事業所に依頼したことにより、品 県内に新たな協議会が発足し、農福連携の推進、中間支援 質向上、生産性向上に寄与。 の質の向上に寄与。 ●「中間支援者のための農福連携マッチング推進マニュアル」 を、県HPで公開。スキームが全国の農福連携に取り組む協 特別支援学校の教師、保護者、生徒への農福連携の理解 促進に向けた取組を実施。 議会・団体に共有され、中間支援の質向上に貢献。 未来を耕す ●県主導で中間支援体制を確立し、農家のニーズ聴取、作業 内容の確認と単価の設定、マニュアル作成、契約書の作成、 作業完了後の記録作成等、きめ細かな支援を実施。本ス 農福連携取組開始:R3年 キームは他県の農福連携に取り組む協議会などにも共有。 主力商品:(農作物)きゅうり、アスパラガス、みかん等 県として農福連携技術支援者研修を開催し、専門人材を育 特徴的な取組:中間支援 ●意欲がある農家に対し、JGAPや6次産業化の認証取得を

ノウ フク

〇 視察先紹介

【1日目】就労支援支援B型事業所 昆虫の里



農福連携の取り組みを紹介。 海水を利用した農業にとりくんでいます。

詳しくは 日本セルプセンターSELP 訪問ルポをご覧ください。

【2日目】障害者支援施設 あかつき学園



水福連携の取り組みを紹介。 タイ、シマアジ、イサキなどの魚の養殖を行っています。 障害者施設では全国的に見ても唯一の取組み。

詳しくは 日本セルプセンターSELP 訪問ルポをご覧ください。